

SOO CITY

こんにちは

議会

です

From SOO City Assembly



曾於市議会だより

第58号

令和元年11月15日

発行



夢に向かって 走り出せ
みんなが主役 笠木っ子

Close-up

目次

クローズアップ 本市を襲った記録的な大雨……………	2~8
(第3回臨時会・第3回定例会)	
市政を問う……………	9~21
小さな牛飼いさん、夢にむかって 牛が大好き (夢チャレンジ)……………	24

笠木小学校・笠木校区合同運動会 P24 参照

第4回 定例会予定

11月29日……………	開	会
12月3日~5日……………	一般質問	
12月20日……………	閉	会



大隅中学校敷地法面崩落災害状況

本市を襲った記録的な大雨

梅雨前線の影響

第3回 臨時会

会期 令和元年7月17日

(1日間)

補正

全会一致 可決

高校跡地地活用調査に伴う費用として議会運営費を327万円、企画事務費を100万円それぞれ追加するものである。

梅雨前線の影響による豪雨の発生に伴う農業用施設災害復旧費を2億7463万円、公共土木施設災害復旧費を4億2628万円、大隅中学校敷地法面崩落災害の公立学校施設災害復旧費を47万円それぞれ追加するものである。

令和元年度

一般会計補正予算(第2号)

7億567万円追加
総額246億2132万円(補正後予算)

議案第50号 令和元年度曾於市一般会計補正予算(第2号) …高校跡地地活用調査に伴う費用及び豪雨発生に伴う災害復旧費の追加である。																	結果 可決	
重久昌樹	松ノ下いずみ	鈴木栄一	岩水豊	淵合昌昭	上村龍生	宮迫勝	今鶴治信	九日克典	伊地知厚仁	土屋健一	山田義盛	大川内富男	渡辺利治	海野隆平	久長登良男	谷口義則	迫杉雄	徳峰一成
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

原田議員は議長のため、表決には参加しない。賛成「○」。賛成者のみ諮る表決方法のため、賛成者以外(反対者・態度保留者・棄権者等)は「●」としている。欠席「欠」

活力にあふれ

魅力的な街に

財部地区の高校跡地地活用をはかり、市政発展に向けて将来に渡り魅力的に活力あふれる街としていけるよう本市議会も総合的に対応する必要があるため。

高校跡地地活用調査

特別委員会を設置

(10人の委員選任)

委員長

宮迫 勝

副委員長

伊地知 厚仁

委員

重久 昌樹

鈴木 栄一

淵合 昌昭

上村 龍生

渡辺 利治

久長 登良男

迫 杉雄

徳峰 一成

【任期】 調査終了まで

第3回 定例会

会期 令和元年9月6日～

10月15日 (40日間)

河原飛佐線の崩落現場



崩落現場確認

承認案

一日でも早い復旧を

専決処分の承認

一般会計補正予算(第3号)は、豪雨発生における農地・農業用施設及び公共土木施設災害復旧費に伴う職員手当等や委託料が主なもので、23331万円の追加です。

総額 246億4463万円

(補正後予算)

全会一致 承認

条例制定

待遇改善へ

議案第51号

全会一致 可決

市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定

臨時職員及び非常勤職員を会計年度任用職員として任用(令和2年4月1日より)

問 再任用職員と会計年度任用職員の任期は。

答 再任用職員は市職員が退職後1年ごとの任期で、現在の対象者は、最大3年、

来年3月末の定年職員は最大4年までの勤務が可能である。会計年度任用職員は最大で年度末までの1年であり、選考により何度でも更新できるもので非常勤職員に分類される。

問 職員定数の削減となるのか。

答 本庁・両支所との再編を進める場合は市民サービスの低下にならないよう業務の効率化をはかり、令和12年度には職員定数を320人までに削減すること

は可能である。また会計年度任用職員も同じように減らす方向である。

森林環境整備・担い手の育成を

議案第52号

全会一致 可決

市森林環境譲与税基金条例制定

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が施行されたことに伴い、森林環境譲与税が創設され、森林環境の整備に関する施策、森林整備を担うべき人材の育成及び確保並びに森林の有する公益的機能に関する普及啓発等を促進するため、市森林環境譲与税基金条例を制定するものである。

問 基金の活用は。

答 森林整備や林業担い手の確保及び木材利用促進等が主な用途である。

問 今後、どのような事業を進めていくのか。

答 森林所有者への森林の経営や管理などの意向調査を実施し、市森林整備計画の見直しを、検討していく。



条例の一部改正

旧氏（姓）使用拡大へ

印鑑登録証明等使用できるようになる

全会一致 可決

議案第58号

市印鑑の登録及び証明に関する条例の

一部改正

住民基本台帳法施行令の改正により、住民票、個人番号カード及び署名用電子証明書等の旧氏を使用できるものである。

この条例により、旧氏での保険や口座などの契約を変更することがなく利便性が向上する。また、利便性が増すことで、現代社会において旧氏を使って活動する方が多くなっていくのではないかと予想される。

問 印鑑登録は住民基本台帳法に含まれるのか。

答 含まれており、住民票への届け出があれば、旧氏が印鑑登録証明書へ記載される。

契約の締結

桜ヶ丘団地建替契約決定

議案第74号

全会一致 可決

市営桜ヶ丘団地建替事業に係る

事業契約の締結

【契約の目的】 市営住宅桜ヶ丘団地建替え
【契約方法】 公募型プロポーザル方式による随意契約

【契約の相手方】 (株)渡辺組 大隅本店
外8社

【契約の金額】 10億1750万円

公募型プロポーザル方式であり1グルー
プの参加があった。

問 本団地は、現時点で1棟4戸分が、残った状態での契約になり、工事に支障が出るのでは。

問 財源は確保されているか。
答 令和2年度予算に計上する。

答 施工業者と事前協議していくが、まったく支障がないとはいえない。早期に居住者の退去を進めていく。

財源内訳 (万円)	
国庫補助金	39,578
公営住宅建設事業費	49,150
一般財源	13,022
合計	101,750

人権擁護委員の推薦

令和元年12月31日をもって

任期満了に伴う (任期3年)

全会一致 適任

中山 <small>なかやま</small>	壽子氏 <small>としこ</small>	(末吉町)	71歳	再任
小原 <small>こはら</small>	忠教氏 <small>ただのり</small>	(末吉町)	65歳	再任
丸岡 <small>まるおか</small>	純昭氏 <small>すみあき</small>	(大隅町)	70歳	再任
水枝谷 <small>みずえだに</small>	孝志氏 <small>たかし</small>	(財部町)	64歳	新任
坂口 <small>さかくち</small>	利幸氏 <small>としゆき</small>	(財部町)	60歳	新任

教育委員会委員の任命

令和元年10月4日をもって

任期満了に伴う (任期は4年)

賛成多数 同意

地主園 ぢぬしその 栄美子氏 えみこ (末吉町) 43歳 新任



補正

末吉中央公民館建設地変更に関する議案第70号

令和元年度一般会計補正予算(第4号)

全会一致 可決

議案第70号
令和元年度一般会計補正予算(第4号)
総務基金管理費や災害復旧費等が主なもので、18億7174万円の追加である。

総務常任委員会

所管分

〔RPA導入支援業務委託料〕

問 ※RPAとは。

答 手書き文字等をデータに変換して業務の自動化を図るものである。

※RPAとはロボティックプロセスオートメーションの略である。

問 導入によっての利便性は。

答 ブロック、フェンス、切石撤去、倉庫解体を行い整地する。借地料は、月8500円である。

文教厚生常任委員会

所管分

〔末吉中央公民館建設〕

問 事業内容の変更理由は。

答 これまで手入力していた作業時間が大幅に削減され、事務向上に繋がる。
交通災害共済加入申込等で実施したい。

〔財部中央分団 駐車場工事〕

問 工事に至った経緯は。

答 分団横の民地賃借契約により利用可能となった。

問 工事内容は。

答 当初の建設予定地購入が困難となり、市有地である旧清寿園跡地(末吉町諏訪方)に変更した。

問 敷地面積は。

答 隣接する民有2筆を購入することにより、敷地面積が6126.45㎡である。

末吉中央公民館建設予定地



旧清寿園跡地

問 事業内容は。

答 旧岩川高校校舎煙突の5カ所に石綿が見つかり、これを除去するための工事費である。

〔大隅中学校法面災害復旧工事〕

問 工事に至った経緯は。

答 崩落現場は、平成2年台風で大きな災害を受け復旧工事を行っていたが、7月3日の豪雨により同校東側法面が、幅43m、高さ14mにわたり崩落した。今回は新たな工法で復旧工事を行う。令和2年度までかかる見通しである。

建設経済常任委員会 所管分

〔新規就農補助金 増額〕

問 対象者は何人か。

答 末吉4人、大隅4人、財部3人の計11人で全員農業後継者である。

〔梅雨前線豪雨等の激甚災害指定〕

問 激甚災害指定された場合は、個人負担が変わってくるが説明はできているか。

答 申請された方には、災害復旧申請の際に指定される場合とされない場合での説明を行っている。

〔小学校施設整備事業〕

問 土地の地下げは。

答 約4mある高さを2mほどにしたい。

〔小学校施設整備事業〕

区分	番 号	件 名	内 容	結 果
議 案	第51号	市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う条例の制定 (P3 参照)	全会一致 可決
	第52号	市森林環境譲与税基金条例の制定	法施行に伴う条例改正 (P3 参照)	全会一致 可決
	第53号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う条例の制定	全会一致 可決
	第54号	市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する施行に伴う条例制定	全会一致 可決
	第55号	市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正	議案 53 号・54 号の法改正に伴い関連する規定の条例の改正	全会一致 可決
	第56号	市職員の諸給与に関する条例の一部改正		全会一致 可決
	第57号	市職員等の旅費に関する条例の一部改正		全会一致 可決
	第58号	市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	印鑑登録証明事務処理要領が改正されることに伴い、様々な活動で旧氏が使用できるよう関連する規定の改正 (P4 参照)	全会一致 可決
	第59号	市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	法改正により、災害援護資金貸付や保証人の要件等を緩和がされ、関連する規定の改正	全会一致 可決
	第60号	市家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する施行に伴う関連する規定の改正	全会一致 可決
	第61号	市営住宅条例の一部改正	市営住宅の老朽化並びに住宅建替事業による用途廃止に伴う条例改正	全会一致 可決
	第62号	公共下水道条例の一部改正	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する施行に伴う関連する規定の改正	全会一致 可決
	第66号	訴えの提起 (調停)	市営住宅の明渡し等について調停申し立てをするものである	全会一致 可決
	第67号	訴えの提起 (訴訟 水ノ久保団地)	市営住宅の明渡し等について訴えをするものである	全会一致 可決
	第68号	訴えの提起 (訴訟 桜ヶ丘団地)		全会一致 可決
	第70号	令和元年度一般会計補正予算 (第 4 号)	総務基金管理費や梅雨前線豪雨による災害発生による災害復旧費等をそれぞれ追加するものである (P5 参照)	全会一致 可決
	第71号	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	最低賃金改定に伴う賃金単価改正により追加するものである	全会一致 可決
	第72号	令和元年度生活排水処理事業特別会計補正予算 (第 2 号)		全会一致 可決
第73号	令和元年度水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	全会一致 可決		
第74号	市営桜ヶ丘団地建替事業に係る事業契約の締結	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に基づく公募による、事業契約の締結するものである (P4 参照)	全会一致 可決	
発議	第 3 号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書案	総合的な過疎対策を充実・強化させることが必要なため各関係機関への意見書を提出するもの (P23 参照)	全会一致 可決

件 名	議員名	結 果	重久	松ノ下	鈴木	岩水	渕合	上村	宮迫	今鶴	九日	伊地知	土屋	山田	大川内	渡辺	海野	久長	谷口	迫	徳	
			昌樹	いずみ	栄一	昌昭	龍生	勝	治信	克典	健一	義盛	富男	利治	隆平	登良	義則	杉雄	一成			
議 案	第63号	消費税率及び地方消費税率改正に伴う総務常任委員会所管の関係条例の整理に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第64号	消費税率及び地方消費税率改正に伴う文教厚生常任委員会所管の関係条例の整理に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第65号	消費税率及び地方消費税率改正に伴う建設経済常任委員会所管の関係条例の整理に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案内容		消費税率及び地方消費税率の改正に伴い、各常任委員会所管の関係条例に規定する使用料等の改正																				
原田議員は議長のため、表決には参加しない。 賛成「○」。賛成者のみを諮る表決方法であるため、賛成者以外(反対者・態度保留者・棄権者等)は「●」としている。欠席「欠」。																						

予算はどのように使われたか

決算審査特別委員会にて慎重に審査

平成30年度 一般会計歳入歳出決算

全会一致 認定



10月8日議場にて決算審査特別委員会開催

決算審査特別委員会（18人）

委員長 山田 義盛 副委員長 伊地知 厚仁

議長・監査委員を除く議員

【地域コミュニティ活性化推進事業】

問 事業実績は。

答 未加入者に対する加入促進やアパート・マンションの状況調査をもとにした認定コミュニティ組織の設立を推進し、活性化を図ってきたが、実績には繋がらなかった。今後は審議会での協議状況や提出される答申を踏まえ、新しい地域コミュニティのあり方も検討していく。

意見 自治会加入が減少する中、消防団員入団も強制できない状況である。分団の統合など見直しを考えてはどうか。

【ソオグットFMの運営状況】

問 不祥事に対する防止策は。

答 毎月企画課と定例会を実施し、経理に不明瞭な点はないか審査を行っている。また、運営していく上での改善点として広告料の口座振込を進めている。

【予算の補正 11 回】

問 平成30年度の最終予算額は。

答 平成29年度からの繰越額を含んだ最終額は268億5106万円で、大雨による災害復旧費や農林業振興事業などの追加である。

【税金等の収納状況】

問 窓口収納手数料の状況は。

答 手数料は1件あたり銀行・ゆうちょ銀行が30円、そお鹿児島農協が10円、コンビニ57円である。コンビニでの取り扱い件数は5万5276件で、前年度より2837件の増加である。今後も口座引き落としの推進を行う。



【クリーンセンター改修工事】

問 改修工事の状況。

答 工事の進捗状況は75%程度である。ごみの焼却は現在1炉だけで毎日12t処理している。平成30年度中、1号炉は稼動146日で1627t、2号炉は稼動42日で437t、合計2064tのごみを焼却処理している。



2号炉心臓部の現地調査

問 改修工事の成果は。

答 2炉とも完成すれば、24t焼却できるので、燃えるごみの埋立処分はなくなる。

【救急医療センターの利用状況】

問 都城地区救急医療センターや曾於医師会夜間急病センターの利用状況は。

答 利用状況は、おおむね横ばいである。

意見 曾於医師会立病院は、常勤医師が8人と少ないため志布志市、大崎町と連携を強化し、当病院の充実に向けてさらに力を入れるべき。

【児童虐待の早期発見・早期対応への取り組み】

問 児童虐待への対応は。

答 児童虐待については、教育委員会、民生委員児童委員、児童相談所等と連携しながら取り組んでいる。身体的虐待10件、育児放棄2件、心理的虐待3件の計15件の事案が発生し、いずれも児童相談所へ報告している。

意見 非常に大事な問題であり、引き続き関係機関や団体と連携を深めながら取り組むべき。

【学力向上における教員確保】

問 学力向上への取り組みは。

答 全体的に学力は向上しているが、課題等もあり、教職員の教育力向上をはじめ、引き続き重要課題として取り組む。

【不登校者増加】

問 本市の不登校者数は。

答 前年度の14人に比べて31人（小学校8人、中学校23人）と大きく増加し、長期の不登校者は小学校で169日、中学校で191日である。

問 原因は何か。

答 学力や家庭の問題、友人関係などの重なっているケースが多くみられる。学校教育課では、いじめ問題を含めた協議を月1回、福祉事務所や保健課と行い情報共有に取り組んでいる。

【畜産物の全国的な価格高騰】

問 価格高騰の影響は。

答 生産額は前年度より約5億9千万円の増となり、肥育経営においては、枝肉価格は堅調に推移したものの、子牛価格の高騰で導入頭数の確保不足や配合飼料の高止まりなど、収益は厳しい状況となっている。

【鳥獣捕獲の推進】

問 有害鳥獣駆除の状況は。

答 増加傾向にあるイノシシ、シカ等の農作物被害に対応するため猟友会を中心として鳥獣捕獲の推進を図っている。

意見 全国的に豚コレラがイノシシ等を介して被害増大しているもので、今後も積極的な事業展開に努めてほしい。また、近隣諸国において口蹄疫・アフリカ豚コレラ・高病原性インフルエンザ等の発生が後を絶たないため、今後も関係機関と一体となって指導強化に努めてほしい。

【地域の資源は地域住民自らの手で保全を】

問 多面的機能支払交付金事業の取り組み内容は。

答 共同活動で水路・農道などの維持管理や長寿命化などに取り組むものである。平成30年度は42地区で取り組まれ、災害防止等に繋がっている。

【市内商工業の活性化に向けた環境整備を図る】

問 思いやりふるさと寄附金の推移は。

答 メディアミックス動画作成等の広告及び被災地支援パートナーシップの活用により、34の事業者で347の商品を揃え寄附件数8万5165件で16億9095万円の寄附があり、前年度より6億5566万円増額であった。

【市道の整備と管理状況】

問 市道の整備率及び管理状況は。

答 市道整備率は1027路線で延長952.504kmとなっており舗装率は96.23%である。また、市道のくぼみ等の情報はほとんど市民からのものであり、職員にも情報提供を呼びかけている。

認定	第1号	平成30年度一般会計歳入歳出決算	全会一致	認定
	第2号	平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算	全会一致	認定
	第3号	平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	賛成多数	認定
	第4号	平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算	全会一致	認定
	第5号	平成30年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算	全会一致	認定
	第6号	平成30年度生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算	全会一致	認定
	第7号	平成30年度笠木簡易水道事業特別会計歳入歳出決算	全会一致	認定
	第8号	平成30年度水道事業会計決算	全会一致	認定
議案	第69号	平成30年度度曾於市水道事業剰余金の処分	全会一致	可決



市政を問う

一般質問
12名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

1. ^{かみむら}上村 ^{たつ お}龍生 (創政会) P11
○集中豪雨災害 ○大隅町市街地付近の水道水濁り ○大淀川堤防の損壊
2. ^{つち や}土屋 ^{けんいち}健一 (無所属自由クラブ) P12
○各小学校区 (20校区) における周辺集落 (自治会) に対する振興策、
若者定住・移住促進策、子育て支援策
3. ^{ひさなが}久長 ^{とら お}登良男 (新生会) P13
○閉校後の小・中・高校跡地 ○鶏舎建設に係る対応 ○宅地分譲整備事業
4. ^{しげひさ}重久 ^{まさ き}昌樹 (無所属自由クラブ) P14
○豪雨災害 ○防災対策 ○光回線の整備
5. ^{うみの}海野 ^{りゅうへい}隆平 (無所属自由クラブ) P15
○空店舗対策 ○図書館利用者の情報提供
6. ^{とくみね}徳峰 ^{かずなり}一成 (日本共産党) P16
○市役所再編、住民説明会、市民アンケート ○財部高校跡地の利活用
○豪雨災害の対策と教訓 ○公衆トイレの洋式化
7. ^{さこ}迫 ^{すぎお}杉雄 (誠和会) P17
○空家対策 ○山中貞則顕彰館
8. ^{すずき}鈴木 ^{えいいち}栄一 (無所属自由クラブ) P18
○技能実習生の状況 ○ドローンの活用状況
9. ^{おおかわうち}大川内 ^{とみ お}富男 (新生会) P19
○財部駅前屋台村 ○自治会 ○教育問題
10. ^{まつのした}松ノ下 ^{いずみ}いずみ (誠和会) P20
○高齢者運転 ○人工林伐採 ○大川原溪谷
11. ^{いまづる}今鶴 ^{はる のぶ}治信 (新生会) P21
○中津橋の復旧工事 ○自殺対策
12. ^{いわみず}岩水 ^{ゆたか}豊 (新生会) P22
○市政運営 ○道の駅すえよしの子牛モニュメント ○災害時の対応

問 質問の時間は。 答 本市では原則として答弁を含めず50分以内です。



緊急時の職員対応体制の強化を



市長／若い職員の養成を図りたい

本議会
一般質問の様子

問 7月4日以降の岩川市街地水道水にごり事案に対して、大隅支所の職員体制が整っていないが、このままで良いかと市民から問合せが寄せられた。市長の考えは。

市長 将来的に若い水道専門職員を含め職員の養成を行い市の体制を整えたい。

思いやりバス・タクシー

問 運行に関しての考えは。

市長 高齢化率の高い本市において、交通手段の確保のため、重要な役割を担っている。現状の交通体制を維持しながら、健全な運営に努めたい。

問 今の制度にプラスして乗り合い自家用車(仮称)の活用はどうか。法律上の壁もあるが、今後の検討課題としては。

市長 本市に最も適した公共交通について直ちに答えが出るものではないが、今後導入可能か検討していきたい。



おもいやりタクシー

大淀川堤防決壊

問 堤防工事の経過は。



補修後の堤防
被災時残っていたのは左側雑草部分だけ

市長 大隅地域振興局曾於駐在によると、現在の設計基準に比較すると河川幅が狭く、護岸の構造も弱いとの見解である。

問 堤防決壊防止策は。

市長 甚大な災害防止・軽減を図るため、地元住民の協力を得ながら、河川管理者である県に対して早急な災害復旧等を要望していく。

市長 終戦後の昭和24年頃着手し、大型機械がない時代で人海戦術により、約100人の作業員でモッコによる土砂の運搬や掘削で築堤等を造りあげたとの記録がある。近年は、強固な構造物等に復旧し、河川の狭い箇所等は、局部改修等の事業を実施している。

問 堤防建設工法の現在の工法との違いは。

ちょっとひとりごと

災害対応インフラ整備は抜本的な対策を!!



本 議 会
一般質問の様子

子育て世代に強力な 支援を

市長／重要課題として受け止めている



問 人口減少が著しい。若者が定住できる条件整備は。特に山村部への支援策は。

市長 住宅取得祝金、空家バンク住宅の改修補助金、移住、就業支援金、子ども医療費助成、保育料の軽減など実施している。子育て支援センターも活用してほしい。山村部へ特化した定住支援は今のところはない。

問 小学校区ごとに見童が居住する自治会数、遠い順に自治会名とその距離は。

教育長 「別表」のとおりに。

児童の居住状況（別表）

校区名	児童居住自治会数	自治会名 (km)
末吉小	79	深川東 (3.7) 橋野東 (3.4) 松尾 (3.3)
穂小	8	柿木下2区 (2.9) 坂元 (2.6) 見帰 (2.0)
高岡小	2	高岡上 (1.5) 高岡下 (0.2)
岩北小	8	有持上 (3.4) 梶井上 (3.1) 梶 (2.6)
岩南小	4	丸山下 (3.2) 宮原 (0.9) 前田 (0.4)
諏訪小	17	田方 (3.8) 西高松 (2.4) 胡麻 (2.1)
光神小	8	五位塚東 (3.9) 五位塚 (3.2) 外園前 (3.0)
深川小	10	坂下 (3.6) 小倉 (3.1) 友常 (2.4)
柳迫小	12	蓑原 (2.0) 後迫 (1.8) 国原西 (1.7)
岩川小	27	あけぼの (3.1) 西山 (2.8) 東旭ヶ丘 (2.6)
菅牟田小	3	新田場 (1.0) 入角 (0.6) 菅牟田 (0.3)
笠木小	4	馬渡 (1.7) 西鍋 (1.2) 西笠木 (0.4)
大隅北小	4	榎木段 (4.3) 坂元 (3.7) おりた (1.6)
恒吉小	6	上須田木 (6.5) 中大谷 (3.2) 神牟礼 (2.1)
大隅南小	2	里脇 (1.9) 伊屋松 (1.0)
月野小	13	太田尾 (4.6) 八合原 (3.1) 久保崎 (3.8)
財部小	47	上平野 (4.9) 古井東 (4.7) 川内 (3.7)
財部北小	8	吉ヶ谷 (4.5) 高塚 (3.8) 大峯 (3.2)
財部南小	9	今別府 (1.5) 下中野 (1.5) 片蓋 (1.0)
中谷小	3	堤 (1.3) 溝ノ口 (0.2) 中谷 (0.1)

通学バス

問 集団登下校は。

教育長 柳迫小学校で12自治会78人が、光神小学校では8自治会14人が登校している。下校の実施はない。この2校以外で集団登下校はない。

問 財部の通学バスを廃止するのか。



18年目をむかえる財部の通学バス

教育長 廃止する考えはない。市内全域を、どうするのか、検討に入ったところである。

ちょっとひとりごと

財部の通学バスはもうすぐ18年目。安全安心、送迎負担ゼロに寄与してきた。山村集落では保育園と学童保育は必須。児童の送迎は日常的。母親はフルタイムの仕事に就けない。山村に限らず子育て世代の支援は通学バスが鍵になりそう。



閉校の小・中・高校は何校か

市長／中学校 7 校、
高校 2 校の計 9 校である



本 議 会
一般質問の様子

学校名	校舎	体育館	運動場
南之郷中学校	(福) 南之郷 <small>さと</small> に譲渡	社会教育課管理	
大隅北中学校	大隅支所 地域振興課管理	太陽光発電施設として貸付 (体育館解体)	
月野中学校	大隅支所地域振興課管理 第 2 運動場の一部太陽光発電施設として貸付		
恒吉中学校	大隅支所地域振興課管理		
財部北中学校	南サイバーウェブに 貸付	社会教育課管理	
財部南中学校	財部支所 地域振興課管理 ※特別教室棟南榮工業㈱に貸付	社会教育課管理	
中谷中学校	社会教育課管理		

問 現在の管理状況は。



財部南中学校跡

市長 岩川高校は、教育委員会総務課が管理し、財部高校は、県が管理している。中学校は次のとおりである。

鶏舎建設に係る対応

問 財部町川畑地区に建設の鶏舎について現在までの経緯は。

大休寺副市長 平成25年

2月4日(株)エビス商事より畜産環境保全意見書交付申請書提出。飼養規模十萬五千羽、6棟。平成27年10月13日建設画反対陳情書が飯野、西飯野自治会より議会へ提出。

平成30年1月5日児玉孝一氏畜産環境保全意見書交付申請書提出。飼養規模6万羽3棟。同年2月16日畜産経営環境保全に関する意見書交付(市から児玉孝一氏)

同年9月12日建築確認申請(申請主から市を経由して県へ)



川畑地区の養鶏建設に対する看板

問 市長は一連の流れを把握していたのか。

市長 平成31年3月7日鶏舎建設に係る対応について飯野、西飯野自治会より提出が市長及び議長宛に文書がきて知り得た。

問 今後この様な案件については役所内で協議すべきではないか。

市長 今後は、十分協議していく。

宅地分譲整備事業

問 財部地域に計画されていた、分譲地は確定したか。

市長 複数の候補地を三役で現地確認作業を行っているが、まだ確定していない。

ちょっとひとりごと

市民の声を大切にしよう



本議会
一般質問の様子

豪雨による排水路等の 現状は



市長／断面不足から道路冠水等が多く見受けられる

問 豪雨に対する流末対策と排水路の現状に問題はなにか。

市長 排水路の断面不足から家屋の浸水や道路冠水が多く見受けられる。

問 市としての対応策は。

市長 排水路の断面不足の解消と排水不良箇所改善を年次的に進めている。

今回の災害も側溝が許容範囲を超えてオーバーフローしたことが原因であることも多かった。原型復旧が原則だが、国も改良復旧に理解を示している。更に要望していく。

防災対策

問 今回の豪雨に伴う避難所の避難状況は。

市長 市内で20カ所避難所を開設し、128世帯193人である。

問 消防団や自主防災組織との連携は。

市長 消防団は、避難勧告等発令時には、幹部は本庁・支所庁舎に、各分団員は各詰所待機する。自主防災組織は、災害時に備え非常食などの備蓄や炊き出し訓練などを実施している。

問 避難所運営マニュアルの策定状況は。

総務課長 平成31年3

月に策定したが公表はしていない。

問 自主防災組織の手引書を策定して市民防災への意識づけが必要ではないか。

総務課長 自主防災組織や市民に示すことで全体の防災に対する意識が高まると思われる。

光回線の整備

問 未整備地区の整備に向けた取り組み状況は。

市長 計画を予定している地区はない。

問 未整備地区からは光回線整備の要望が多いが、今後どのように考えるか。

市長 情報通信社会に入ってくると思う。我々も努力していく。

ちょっとひとりごと
自分の命は自分で守る。
早い避難行動を。



曾於市内の光回線の整備状況



空店舗対策は



本 議 会
一般質問の様子

市長／商工会と連携して進めている

問 市内空店舗の現状をどう受け止めているか。

市長 大手スーパーやコンビニの進出、車社会発展、少子高齢化の進行により地域商店は軒並み閉店している。

問 市内旧商店街空店舗の状態は。

市長 5つの商店街・通り会がある。商工会の調査では総店舗数210店舗で空店舗が42店舗である。

問 今後の空店舗に対する対応は。

市長 商工会と連携して「伴走型小規模事業者支援推進事業」を進めている。また、市単

独事業として新規就業者や後継者への支援事業、設備投資や資金借入の利子補給事業、店舗改装事業費補助金の3つの事業を柱としている。

問 旧3町全体の実態調査は。

市長 今後実施したい。

問 空店舗バンクの設置は。

市長 空家バンクと同様に進めていきたい。

図書館利用者の情報提供

問 県警から任意の「捜査関係事項照会」の依頼を受けたことはあるか。

教育長 市立図書館ににおいては無い。

問 図書の利用カード、個人カードの管理は。

教育長 本館、大隅分館、財部分館共に図書館システムによる管理である。

問 南日本新聞社のアンケート項目に「個別に判断する」とあるが具体的には。

教育長 利用者のプライバシーを守るのが使命であり基本的には情報は提供出来ない。緊急性や人命に関わる重要性がある場合は、個人情報保護条例に照らし、教育委員会で判断したい。

問 市としての判断基準は。

市長 本市としての判断基準を検討したい。



利用者のプライバシー
大事にしましょう

ちょっとひとりごと
空店舗対策は
今でしょう





本 議 会
一般質問の様子

末吉本庁への市役所再編は

市長／計画通りに進めていきたい



とくみね かつなり
徳峰 一成
(日本共産党)

問 本庁・支所機能再編等市民説明会・市民アンケート結果は。

市長 市民説明会は13会場で82人出席。市民アンケートは3千人に送付。回答者数は1011人である。本庁・支所機能再編については、概ね59.8%が賛成であった。

問 市民説明会の出席者が82人と少ない。わずかに1人出席の会場が3会場もあった。アンケートの回答者も少ない。本庁・支所機能再編に賛成は6割であった。こうしたなか、市長は市役所再編を進める考えか。

市長 今後、計画通りに進めていきたい。

公衆トイレの洋式化に力を入れよ

問 汲み取り式の公衆トイレが42施設残っているのは驚きである。早急に改善すべきでは。

市長 引き続き水洗化に力を入れたい。

問 高齢者、障害者、若い世代に洋式化水洗トイレの要望が多いが、遅れている。末吉駅舎跡を皮切りに抜本改善を求めたい。



末吉駅舎跡の和式トイレ

市長 その方向で改善したい。

財部高校跡地活用

問 6月議会で、看護短期大学の誘致は断念すべきと質問した。検討結果は。

市長 誘致は厳しく、白紙としたい。

問 一方、鹿大と宮大の獣医学部の研究施設は、畜産農家の疾病も診察があり、本市の畜産振興に大きなプラスになる。市議会と力を合わせ、誘致に力を入れるべきではないか。

市長 そうした立場で、力を入れていきたい。

ちょっとひとりごと

末吉本庁への市役所再編は大隅・財部市民の納得が不可欠。

「鹿児島から財部駅着午前中のダイヤ」

6:56 着
10:27 着

財部高校跡地活用を進めるため学生が利用しやすい列車運行の改善を



山中顕彰館入館増を 図れ

市長／郷土の偉人として後世に
広く伝承する



本 議 会
一般質問の様子

問 山中顕彰館の入館者数は。

市長 平成30年度は、3402人である。

問 入館者増のための取り組みは。

市長 施設を管理するNPO法人山中顕彰会と地域おこし協力隊が中心になり『山んなかマーケット』の開催や観光協会等に市内観光周遊ルートに顕彰館を追加してもらうなど、新たな集客につながる取り組みを行っている。

問 駐車場確保は。

市長 敷地内外に23台民有地に約30台確保している。



山んなかマーケット開催中



夜市でのピアノ演奏の様子

問 顕彰館前市道拡幅改修は。

市長 平成27年度に予算化したのが、土地相続の関係で購入を断念し、現在も拡幅改修できない状態である。

問 隣接の空家の状態が景観を大変悪くしている。土地購入に最大の努力をし、合わせて県道500号からの市道深川南線も改修すべきである。

市長 今後、土地相続並び、市道深川南線の対応も検討する。

年々増えていく空家に対する取り組み

問 空家、危険廃屋の現状は。

市長 空家状態は、平成23年調査後、多くの空家が発生している。所有者から危険廃屋について相談があり、調査した。本年度、実態を把握するため業務委託を発注している。

問 本市における特定空家はどうか。

市長 現在認定した実績はない。危険廃屋の一部のみ把握している。今後、空家の所有者について調査し、空家対策審議会の意見を聞き、立ち入り調査をしたうえで是正のための助言や指導を行い、是正されない場合は行政代執行等の対応など慎重に判断をして進める。

ちょっとひとりごと

入館増は顕彰館前市道の改修並びに景観・環境整備だよな





外国人技能実習生への支援策は



本議会
一般質問の様子

市長／今後協議していく

問 外国人技能実習生を雇用している企業、農家は届けが必要か。

市長 届けの義務はない。

問 雇用している企業、農家の数は。

市長 正確な数字は、つかんでないが、企業は3企業、農家数は25戸程度である。

問 国別人数と総数は。

市長 総数は313人程度である。主な国別人数は、ベトナムが178人、フィリピンが48人、中国が36人。

問 住民登録すれば納税義務があるが、現状は。

市長 一般市民と同じ納税義務がある。国民年金は減免措置がある。

問 技能実習生の支援策は。

八木副市長 今後、雇用先と意見交換会を行い、関係者、関係機関と協議をしていく。



曾於市で頑張っています

ドローンの活用状況

問 ドローンの機数、資格者の人数は。

市長 本市は2機保有し、予備バッテリーは8個である。資格者は職員が18人、消防団員が9人である。

問 ドローンの利用状況は。

市長 災害現場の被災状況や広報活動の映像制作で活用。

問 過去3年間の、行方不明者の件数とドローンによる搜索件数は。

市長 28年は3件、29年3件、30年10件、ドローンによる搜索は1件である。

問 農業公社でドローンによる薬剤散布は考えていないか。

市長 今後検討する。



空から見守り

ちょっとひとりごと

飛べたらなあー





本当にできるのか 財部駅前屋台村

市長／同業者の要望もあり私としては
造りたい



本議会
一般質問の様子



やがて屋台村で賑わうであろう
財部駅前の現在

問 公約であった屋台村は前年質問した時はほとんど手付かずであったが、1年経って計画はどのように進んでいるのか。

市長 全体構想も、収支計画も、財部駅に特急を停めてもらうJRとの交渉、また運営についても、開業をいつにするかも決めていない。

問 今期の任期中に、本当に出来るのか。

市長 地元の良い食材もあり、地元の同業者も、屋台村を造ってほしいとの要望もある。私としては造りたい。

自治会加入

問 各町の加入率は。

市長 末吉町64・6%、大隅町77・4%、財部町78・9%である。

問 市役所職員の未加入者は何人か。

市長 市内在住の職員323人中61人である。

問 職員の採用時に自治会加入の確約を取るべきでは。

市長 採用時にお願いはしているが、法律で

決まっていなかったので、それはできない。

問 地割して全員加入の研究をすべきでは。

市長 集落支援員とも相談していく。

バス通学

問 財部町のバス通学と末吉町・大隅町の徒歩通学に不公平がある。早急な統一を。

教育長 学校長・PTA代表・スクールバス運行地域の保護者・民生委員等で、本市小学校通学対策協議会を立上げ検討する。

問 財部町のバス通学を継続するのであれば末吉町・大隅町も同様

にすべきでは。

教育長 財部方式とはならないかもしれないが、同様の通学ができるよう最善の方策を取っていく。

ちょっとひとりごと
屋台村が出来たら1度は飲みに行きたいなー



遠い所でも徒歩通学の
大隅町・末吉町



2km以上はバス通学の
財部町





本議会
一般質問の様子

高齢者ドライバー 支援は

市長／支援できるか総合的に
検討したい



問 免許返納者の思いやりタクシー・バス無料乗車券の期間を3年から5年に変更できないか。

市長 限られた期間であるので延長できないか検討する。

問 高齢者の事故防止のため、アクセルとブレーキ踏み間違え防止装置の装着に補助できないか。

市長 後付け部品も品不足と聞いている。どれくらい支援できるか検討したい。

人工林伐採

問 伐採届が厳しくなった変化があるか。



危険な朽ちた木柵

市長 伐採届出件数、提出面積が減少しており、以前と比べると道路破損などの苦情は聞いてない。

問 伐採後の現場確認が必要だと思うが。

市長 森林環境譲与税基金を活用してしっかりと管理していく。

問 林縁木となった雑木などが伐採されずに残っているが。

市長 市道、農道沿いは地権者に切ってもらえるようにお願いする。

大川原溪谷

問 滝下右岸の遊歩道が法面崩壊、木柵脱落腐食が発生しているが。

市長 9月補正予算で計上しており、河川護岸工事後対応する。

問 公園入口のガードパイプ破損、トラロープの経年劣化破断で見苦しくなっているが。



除去されない河川内の土砂

市長 発注準備中であり、年次的に交換していく。

問 桐原の滝、下流一帯は多数の寄り洲があり、度々氾濫している。30年度事業で不完全な除去工事がなされているが。

市長 住民の安全を守るのが行政の役目、県へ強く要望していく。

ちょっとひとりごと

荒れ果てた観光地ほど
寂しいものはない



中津橋の完成時期は



市長／令和3年3月末
完成・開通予定である

本議会
一般質問の様子

市長 9月末は、国の災害査定・実施設計。11月末に下部工・上部工に分けて発注。6

問 復旧工事の行程は。

市長 梅雨の豪雨で橋梁の左岸側橋台の決壊と下流側河床の洗掘が発生し倒壊した。

問 櫛小前の中津橋決壊原因は。



決壊した中津橋

月の梅雨時期から4カ月間は、施行許可が出ないため、一時中断する。早期の完成を目指しているが、完成予定は、令和3年3月末である。

自殺対策

問 自殺対策計画の策定は。

市長 市自殺対策計画は、現在2400人にアンケート調査を行い、令和2年3月までに策定予定である。

問 本市の自殺率の推移は。(過去10年間)。

自殺率推移 (過去10年間)

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
自殺率 (10万人あたり)	曾於市	35.9	43.6	39.4	42.4	37.7	40.6	12.8	26.0	29.2	26.0
	全国	25.7	24.7	24.0	21.8	21.4	20.0	18.9	17.3	16.8	16.5

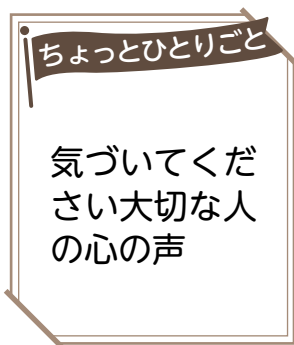
問 自殺の主な原因は。

市長 健康、経済、生活、家庭問題の順番である。

問 会派で久留米市の自殺予防対策の研修に

行った。「自殺は、その多くが防ぐことのできる社会的な問題である」という観点から、図書館でこころの相談カフェ、ハローワーク、本屋等での啓蒙活動、人材育成のための講習会等実施されていた。市のこれからの取り組みは。

福祉事務所長 これまで自殺予防のための相談会や講演会等取り組んでいる。今後アンケート調査の結果を踏まえ、自殺対策計画を策定する。





本 議 会
一般質問の様子

来年から臨時職員採用 が変わるのか



市長／会計年度任用職員として採用

会計年度任用職員（臨時職員）の人員費の推移

	採用人数	人員費	増加金額
現在	210人	3億3470万円	
2年	199人	4億2560万円	9090万円
3年	188人	4億5410万円	1億1940万円
4年	184人	4億6150万円	1億2680万円

市長 増加すると見込んでいる。来年度は3億3470万円から9090万円増である。

問 今後の採用予定と経費の推移は。

職員採用計画

年度	人数
2	4
3	3
4	4
5	1
6	2
7	3
8	6
9	5
10	4
11	6
12	5

問 職員数の適正化は。

市長 本庁・支所機能再編計画では、320人を目標としているが令和4年度までは、現行の360人前後でいく。その後毎年5人程度削減し、令和12年に320人にする予定である。

問 年度ごとの職員採用計画は。

市長 令和2年度は4人を予定している。

道の駅すえよしの子牛モニタメント

問 愛くるしい目をして

た「こつて」の子牛が8月2日午前8時すぎ誕生しているが。

市長 私が7件の畜産農家に寄附をお願いし131万円頂きました。

問 設置までの経過は。

市長 市職員が熊本まで取りに行き、私の会社の五位塚設備で固定した。

問 市への寄附金ではないか。

市長 市では受け入れていない。

災害時の対応は

問 災害時の体制の見直しは必要ないか。

市長 平成28年の台風時の対応経験を活かし、建設課・耕地課・農林振興課の枠を超えて全技術者が協力して対応することで体制の見直しは考えていない。

問 退職された技術職員に、緊急時の応援要請の体制は作れないか。

八木副市長 OBの技術者職員の支援組織を作り有事の際や職員の技術力アップに努められないか検討したい。

ちょっとひとりごと

職員数の適正化はいつのことやら



発議

発議第3号 全会一致 可決

新たな過疎対策法の

制定に関する意見案

(発議者) 岩水豊他5名

(提案理由)

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は、令和3年3月末で期限切れになる。

過疎地域の現状は、少子高齢化の進行により地域の衰退、路線バスなど公共交通機関の廃止、医師・看護師の不足、耕作放棄地の増加、森林の荒廃などが進んでいる。このような現状の中、今なお解決すべき多くの課題が残されている。

引き続き過疎対策法を充実強化することが必要であり、国の関係機関に意見書を提出するものである。

提出

内閣総理大臣・総務大臣・
財政大臣・農林水産大臣・
国土交通大臣

《北海道夕張郡栗山町・

帯広市の取り組みを学ぶ》

廃校施設の活用と畜産業の発展
高校跡地利活用調査特別委員会

宮迫 勝 委員長

本委員会は、北海道夕張郡栗山町の廃校となった旧雨煙別小学校の環境教育を行う宿泊可能な体験施設『コカ・コーラ環境ハウス』と、帯広市の廃校となった旧第六中学校の『市民活動プラザ六中』を視察した。

また、帯広市では「農場から食卓まで」をスローガンにかかげ、「食を支え、くらしを守る」人材を育成する唯一の農畜産に特化した国立大学『帯広畜産大学』の産業動物臨床施設を視察した。

財部高校跡地に、産業動物疾病関連の教育センターを設置することにより、本市をはじめ鹿兒島・宮崎・九州の畜産業の発展と、獣医師の質の向上、獣医師の確保に大きく貢献できるものと強く感じた。

どきどき・

わくわくの

議場見学

穂小・高岡小合同見学(6人)



穂小学校・高岡小学校 3年生の皆さん

行政視察 受入れ	6月25日	福島県天栄村議会	道の駅における地元食材の利用と雇用の創出について
	7月23日	志布志市	タブレット導入について

曾於市議会では定例会の様子をインターネットによる
ライブ中継や**録画放送**を行っています。

曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

※アドレス <https://www.city.soo.kagoshima.jp/> 曾於市ホームページ➡





夢チャレンジ

小さな牛飼いさん、 夢にむかって 牛が大好き



「よしよし号」の手綱を引く優菜さん

もりおか ゆうな
森岡 優菜さん（末吉小4年）

4人兄弟の3番目で牛の世話が好きで毎日、大きな牛も怖がらず、牛の運動やえさやりをしていて、牛も優菜さんになついているそうです。

先日行われた末吉地区秋季畜産品評会に子牛を出品、若雌2区で優秀な成績で、第68回鹿児島県畜産共進会に出品され手綱を引いていました。

将来はお父さんやじいちゃんと一緒に、立派な牛を育てたいと、夢を語ってくれました。

（岩水）

表紙によせて



競技「笠木ハリケーン」

9月23日(月)、大会スローガン「夢に向かって走り出せ みんなが主役 笠木っ子」、校区テーマ「親和」をもとに、笠木小学校・笠木校区合同大運動会が開催されました。元氣いっぱい競技に取り組む子どもたちへは、たくさんの声援があり、地域の方は校区種目へ参加し楽しんでいました。秋晴れの中、子どもたちに元気をもらいました。1日となりました。

（重久）

編集後記

今年も7月の豪雨により市内全域で災害が発生しました。全国的にも災害が毎年繰り返されています。いくら備えても十分ということはありません。

実りの秋になりましたが、収穫できない水田や畑が多くみられます。今年こそは災害のない年をと願っていても自然の力はすごいものです。9月議会での一般質問12人中6人が災害に関する質問をしました。1日も早い復旧を願っています。

第58号で現委員での「こんにちは議会です」編集は最後になります。皆様にはご愛読いただきありがとうございます。より良い紙面づくりに取り組んでまいりました。これからご意見などお寄せ頂ければ幸いです。

（岩水）

「ご愛読ありがとうございました。」



議会広報等調査 特別委員会

委員長

岩水 豊

副委員長

松ノ下 いずみ

委員

重久 昌樹

鈴木 栄一

今鶴 治信

伊地知 厚仁

発行責任者

議長

原田 賢一郎

